



## 青少年健全育成市民の集いと吹奏楽合同演奏会を開催

2月2日、芦別市青少年健全育成市民の集いと吹奏楽合同演奏会が市民会館で開催されました。

市民の集いは、文化・スポーツ活動に励む小中高校生を広く市民に紹介しようといわれているもので、今年度は全国・全道大会などに出場した11個人・1団体を顕彰。また、青少年の日作文・標語入選者16人を表彰しました。

吹奏楽合同演奏は、星の郷・市民活動推進支援センターの主催。芦別小学校スクールバンド、芦別中学校、赤平中学校の各吹奏楽部、芦別高校吹奏楽局、芦別市民吹奏楽団が出演し、それぞれ得意のレパートリーを演奏した後、5団体合わせて100人が合同演奏。アメリカン・シンフォニーなど迫力ある演奏で来場者を楽しませました。



芦別小学校スクールバンドの演奏

## スキー大会と雪まつり開催 寒風はね返して子どもらが歓声



2月9日、芦別市民スキー大会と一般社団法人芦別青年会議所(JC)主催の「あしべつ雪まつり」が開催されました。この日は、時折風が強く吹きつけるあいにくの天候でしたが、子どもたちは悪天候をもろとせず、元気いっぱいに冬のスポーツ、イベントを楽しんでいました。



国設芦別スキー場で開催された市民スキー大会は、今年で48回目。幼稚園から小学生男女約70人が参加。ゲレンデに設置された約20の旗門の間を果敢に滑り抜け、タイムを競いました。家族らが見守る中ゴールした選手は、「少し失敗したけど楽しかった」と、笑顔を見せていました。

一方、JC主催の雪まつりは今年で3回目。会場となった道の駅スタープラザ芦別内には、長さ15mほどの雪の巨大滑り台が設けられ、子どもたちがタイヤチューブを使って何度も滑り下りたほか、ボールカーリングや雪玉入れなどのゲームを楽しみ、会場内は歓声がこだましていました。

## 家庭でもおいしく作ろう ガタタン作り講座に22人参加

2月18日、ガタタン作り講座が総合福祉センターで開催されました。芦別名物であるガタタンを家庭でもおいしく作ってもらおうと開催したもので、22人が参加しました。



市内で飲食店を営む田村浩さんが講師となり指導。白菜やイカ、ホタテ、山菜などおなじみの材料に、今回は白玉だんごにカボチャを練りこむなどのひと工夫を加えました。田村さんは、「だしをしっかりとることがポイント。材料はそれぞれ家庭にあるものでいろいろ工夫してみてください」と話していました。

## 芦別市民吹奏楽団のサクソフォーン4重奏 全道コンクールで金賞を獲得

2月16日に函館市で開催された北海道アンサンブルコンクールに、芦別市民吹奏楽団のサクソフォーン4重奏が空知管内代表として出場、見事に金賞を獲得しました。



市長に結果報告に訪れた作田さん(中央)と関さん(左)

出場したのは、作田由里子さん、関夏子さん、鈴木亜沙恵さん、岩城昌子さんの4人。コンクールでは「バラード フォー トルヴェール」を演奏しました。

19日、メンバーのうち作田さんと関さんが市長に結果を報告。「全日本大会出場は惜しくも逃しましたが、これからの励みになります」と話していました。